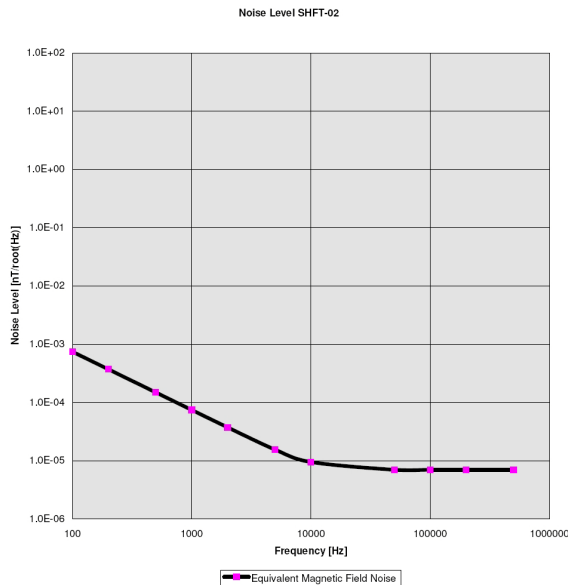


SHFT-02e

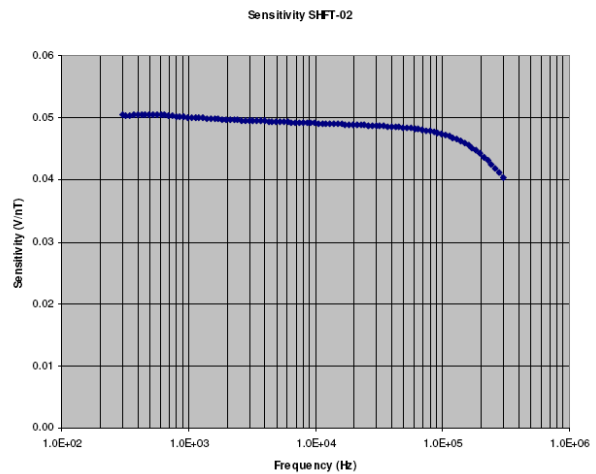
超高周波3軸インダクションコイル型磁力センサー

超高周波3軸インダクションコイル型磁力センサー SHFT-02e は Audio Magnetotellurics (AMT 法)や Radio Magnetotellurics(RMT 法)、Controlled Source Audio Magnetotellurics (CSAMT 法) 用に開発されました。測定可能な周波数帯域は、1 kHz から上は 300 kHz までとなっております。SHFT-02e は卓越した低ノイズ特性を持ち、また伝達関数は温度や時間の変化に対して安定しています。SHFT-02e は metronix 社における35年以上のインダクションコイル型磁力センサーの設計、製作、実運用の経験から生まれたものです。



1台の SHFT-02e で直交する3軸の磁場変動を測定することが可能です。センサーや電気回路は高耐衝撃性のケースに収納されています。SHFT-02e は metronix 社のデータロガー ADU-07e (メインシステムユニット) やその他特注の回路と接続可能です。

SHFT-02e の高精度データは、独自に設計された超低ノイズ・プリアンプによって実現されています。



テクニカルデータ:

周波数レンジ	1 kHz ~ 300 kHz
周波数帯	1 kHz ~ 300 kHz (チョツパーオフ) n/a (チョツパーオン)
センサーノイズ	5*10 ⁻⁵ nT/√Hz @ 1 kHz 8*10 ⁻⁶ nT/√Hz @ 10 kHz 6*10 ⁻⁶ nT/√Hz @ 100 kHz
出力感度	0.05 V/ nT f > 1kHz 正確な値は各製品に添付されたキャリブレーションファイルをご覧ください。
出力電圧レンジ	± 10V
機能	電流増幅機能付きインダクションコイル
コネクタ	17 pole M23 コネクタ
電源電圧	± 12V ~ ± 18V 安定化及びノイズフィルター回路内蔵
電源電流	± 60 mA
筐体	高耐久、防水タイプ
重量	約 5.5 kg
外形寸法 (三脚を除く)	170 x 190 x 170 mm (LxWxH)
動作温度範囲	-25°C ~ +60°C

日本国内代理店

GERD 地熱技術開発株式会社
Geothermal Energy Research & Development Co., Ltd.

〒104-0033 東京都中央区新川 1-22-4 (新川ニッテイアネックスビル4F)

TEL(03)5541-9072 FAX(03)5541-9074 E-Mail: mandb@gerd.co.jp (営業・事業開発部)